

東の海より出ずる朝の日

令和 3 年 3 月 1 日 NO.11

求めよう！

東海で15歳のあるべき姿を！

品川区立東海中学校 校長 黒田 佳昌

電話 03 3471 6951

3. 1 1 東日本大震災を語り継ぐ

校長 黒田 佳昌

3月の行事予定

03/02(火) 都立一次発表・手続き

03/03(水) 9年生を送る会

03/04(木) 専門委員会

03/05(金) 思い出づくり事業(9)

学習成果発表会展示準備

03/06(土) 土曜授業日

03/08(月) 学習成果発表会展示の部

(受付 9:00-11:00)

※ 緊急事態宣言が3/8以降
延長の場合は公開中止。

03/08(月) がん教育(8,9)

マナー講習会(8)

03/09(火) 租税教室(9)

03/10(水) 避難訓練

03/11(木) オリパラ講演会

03/15(月) 全校朝礼

03/17(水) 卒業式予行

03/18(木) 卒業式準備

03/19(金) 第74回卒業式

03/20(土) 春分の日

03/22(月) 保護者会

03/25(木) 修了式

03/26(金) 春季休業始

・ ・ ・ ・ ・

04/06(火) 令和3年度1学期始業式

少しずつ春の訪れを感じさせる心地よい季節となりました。コロナ感染症の緊急事態宣言は7日まで延長され、引き続き感染予防に努めていかなければなりません。9年生は、進路決定や卒業式など、最終段階を迎えようとしています。様々な制約がありますが、工夫をしながら心に残るものにしていきたいと思えます。

先月は、GIGA スクール構想の生徒1人1台タブレット端末をようやく配布することができました。すでに生徒は授業や家庭学習で活用し始めています。例えば授業の中では、一斉学習において教師が電子黒板などを用いて授業を行い、生徒の興味・関心を高めています。1人1台の端末があれば教師は1人1人の考えや意見を把握でき、きめ細やかな指導が可能となります。また個別学習では、各自の端末を使って自分のレベルに合った内容を学習でき、学習履歴が自動的に記録できることで個人の教育的ニーズや理解度に応じた指導が可能となり、まさに個別最適化の教育ができます。さらにグループ学習では、端末を活用することにより生徒一人一人の意見や調べた情報を即座に共有でき、編集がしやすく、多様な意見に触れられ、学びを深めることができます。いよいよ4月より中学校の新学習指導要領が全面実施となり新しい教育の始まりです。「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業改善を推進していきます。

さて11日は、東日本大震災から10年が経ちます。これだけ時間が経っているのに、先月13日には宮城県、福島県ほかで東日本大震災の余震とみられる震度6強の地震が発生し、東京も長い時間の揺れを感じました。東日本大震災は、平成23年3月11日午後2時46分、東北地方太平洋沖で我が国の観測史上最大のマグニチュード9.0という千年に一度の巨大地震でした。最大震度7という強い揺れに加えて、東北地方の太平洋岸では高さ20mを超す大津波が襲い、壊滅的な被害と死者・行方不明者約1万9千人のうち9割が津波で亡くなりました。また、大津波は福島第一原子力発電所を襲い、放射物質が漏れ、住民の強制避難や食料や土壌の放射

能汚染、被災者が生活していた土地に戻れない問題や風評被害も起こるなど、様々な問題が発生しました。

震災時、私は区内浜川小学校の副校長でした。突然の大きな揺れの瞬間、職員室の書棚やロッカーなどがごとごとく倒れました。校長先生が職員室から余震の続く中、全校放送で各学級の担任や児童の精神的不安を和らげるために、マイクを握り話続けていました。廊下の壁は、ギシッ、ギシッと音を立ててひびが入り、低学年の児童が泣き叫ぶ声が響き渡り混乱状態でした。私は児童の命を守ることで頭がいっぱいでした。余震がおさまって児童を校庭に避難させ、迎えに来た保護者に引き渡しました。ケータイ電話の通話やメールがまったく機能しない状況や公共交通機関が止まってしまっているために、保護者への引き渡しは完了したのは午後9時半ごろでした。その後、自分の子どもが通う小学校まで迎えに行きました。大井町駅周辺は、避難民や帰宅困難者があふれかえってしま

た。また、警察官や消防隊、区役所職員が混乱の対応に当たっていました。これだけの大きな震災に遭ったのは初めてであり、命の尊さと防災教育の重要性を強く感じました。

近い将来、首都直下型地震は必ず発生すると言われています。10年前の大震災時、本校の生徒は当時3歳、4歳、5歳という幼い年齢でほとんど記憶に残っていないと思われませんが、私たち大人はこの震災を振り返り、後世に引き継がなければなりません。亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、防災意識を高めて、自分の命をしっかり守り、また身近な人を助け、さらにこの地域に貢献できる生徒を育てていけるよう防災教育の充実を図っていききたいと思います。

最後になりますが、新型コロナウイルス感染症の予防対策で様々な変更を余儀なくされた1年間でしたが、教育活動に多くのご支援をいただき、誠にありがとうございました。来年度も「地域とともにある学校」として、東海中学校コミュニティ・スクールへのご理解とご協力をお願い申し上げます。

~~~~~  
**学習成果発表会 ～舞台発表の部～**

2月8日(月)に学習成果発表会舞台発表の部を実施しました。今年度は視聴覚室よりZoom配信により実施しました。各学年の代表者による発表が行われ、7年生では英語の授業で取り組んだ寸劇「A New Year's Visit」の上映を行いました。8年生では早川愛萌さんによる主張発表「本当の友達とは」、9年生では税についての作文で東京納税貯蓄組合総連合会会長賞に入賞した桜井翔さんによる「税に助けられた僕」の発表が行われました。本来なら保護者の皆様もご参観いただきたいところではございましたが、緊急事態宣言下での実施となり、残念ながら校内のみの実施となりました。学習成果発表会展示の部につきましてはすでにお知らせの通り、緊急事態宣言明けの3月8日(月)9:00～11:00に実施できるよう計画しております。予定を変更して月曜日のみ開催となりますが、ご来校いただき生徒の日頃の取組についてご覧いただければと思います。



~~~~~  
生徒会の活動

2月20日(土)の午後、品川区児童・生徒会役員懇談会が実施されました。新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、今年度は全区立学校が一堂に会することができず、Zoomでの懇談会が開催されました。区内各校の児童生徒会の活動に関する意見交換が行われ、東海中生徒会役員は東海グループでのクリーンレンジャーに関する取組や、SDGsを意識した環境問題に関する活動に関して発表し、意見の交換を行いました。



生徒会ではSDGsに関する新たな取組として、昨年12月から「ペットボトルキャップ回収」をはじめています。回収したペットボトルキャップについては「世界の子どもにワクチンを日本委員会」の活動に協力していきたいと考えております。今後も月に1回程度回収日を設けてペットボトルキャップの回収活動を継続していきます。



~~~~~  
**品川区立学校では、夜間電話委託を導入しています**

昨年9月1日より夜間等電話委託を導入しております。平日の18時30分以降から翌朝7時40分までは学校にお電話をいただいても対応することができません。欠席等の電話での連絡については原則として当日の朝、7時40分～8時00分の間をお願いいたします。確認に時間がかかる場合があるため、夜間電話委託に欠席連絡はしないようご協力をお願いいたします。夜間電話委託については平日午後6時30分～翌日午前7時40分の間連絡が必要な場合のみご使用ください。

**東海中学校夜間等電話番号** 03-4330-9308